（キャッシュ・フロー計算書注記）

１．資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金	19,998,094千円
うち定期預金	9,190,000千円
資金期末残高（差引き）	10,808,094千円

２．重要な非資金取引

⑴　現物寄附による固定資産の取得	476,424千円
⑵　ファイナンス・リースによる資産の取得	3,574,238千円

（減損会計の適用について）

減損を認識した固定資産に関する事項

⑴　減損を認識した固定資産の用途、場所、種類、帳簿価額等の概要

（単位：千円）

減損を認識した固定資産	用途	場所	種類	帳簿価額
工学部宿舎	職員宿舎	神戸市灘区一王山町	土地	42,338
踊松宿舎	職員宿舎	神戸市東灘区深江本町	土地	161,370

⑵　減損の認識に至った経緯

工学部宿舎は、平成28年12月６日学長制定「職員宿舎の整理統合に向けた基本方針について」に基づき、令和２年３月31日以降の特定の日から使用しないという決定を行いました。その後、用途廃止に伴い、減損を認識しています。

踊松宿舎は、令和４年３月29日学長制定「学生宿舎、職員宿舎等の活用基本方針」に基づき、令和５年３月31日以降の特定の日から使用しないという決定を行いました。その後、用途廃止に伴い、今後、使用する見込みがなくなったため、減損を認識しています。

⑶　減損額の内訳

（単位：千円）

減損を認識した固定資産	種類	損益計算書計上額	損益計算書非計上額	計
工学部宿舎	土地	—	—	—
踊松宿舎	土地	—	—	—

⑷　回収可能サービス価額の算定方法

工学部宿舎、踊松宿舎の土地については、回収可能サービス価額として正味売却価額を採用し、鑑定評価額に地価公示価格及び基準地価格の推移による変動率を勘案した額を正味売却価額として算定しています。

翌事業年度以降の特定の日以後使用しないと決定した固定資産に関する事項

⑴　使用しないという決定を行った固定資産の用途、場所、種類、帳簿価額等の概要

（単位：千円）

使用しないという決定を行った固定資産	用途	場所	種類	帳簿価額	
北青木合同宿舎	職員宿舎	神戸市東灘区北青木	土地	440,530	478,824
			建物・建物附属設備・構築物	38,294	
赤塚山第二合同宿舎	職員宿舎	神戸市東灘区住吉山手	建物・建物附属設備・構築物		70,099
住吉寮（北寮）	学生寮	神戸市東灘区住吉山手	建物・建物附属設備・構築物		106,516
住吉国際学生寮	学生寮	神戸市東灘区住吉山手	建物・建物附属設備・構築物		158,276
国際交流会館	学生寮	神戸市東灘区本山南	建物・建物附属設備・構築物		222,047
白鴎寮	学生寮	神戸市東灘区本山南	土地	1,856,860	1,877,951
			建物・建物附属設備・構築物	21,091	

⑵　使用しなくなる日

使用しないという決定を行った固定資産	使用しなくなる日
北青木合同宿舎、赤塚山第二合同宿舎 住吉寮（北寮）、住吉国際学生寮 国際交流会館、白鴎寮	令和９年３月31日以降を予定

⑶　使用しないという決定を行った経緯及び理由

北青木合同宿舎、赤塚山第二合同宿舎については、今後の有効活用方策を検討中であり、使用しなくなる日までは、引き続き職員宿舎等として維持管理を行うこととなるため、減損の認識には至りませんでした。

住吉寮（北寮）、住吉国際学生寮、国際交流会館、白鴎寮については、今後の有効活用方策を検討中であり、使用しなくなる日までは、引き続き学生寮等として維持管理を行うこととなるため、減損の認識には至りませんでした。

⑷　将来の使用しなくなる日における帳簿価額、回収可能サービス価額及び減損額の見込額

北青木合同宿舎、赤塚山第二合同宿舎、住吉寮（北寮）、住吉国際学生寮、国際交流会館、白鴎寮は入居者の退去が完了し、廃止の時期が決定した時点で、帳簿価額、回収可能サービス価額及び減損額の見込額を算出します。

（重要な債務負担行為）

（単位：千円）

件名	契約始期	契約終期	契約金額	うち翌期以降支払額
国立大学法人神戸大学産官学連携に関する業務委託　一式	令和８年４月１日	令和８年９月30日	93,133	93,133
安定同位体比質量分析システム　一式	令和８年３月13日	令和８年11月10日	34,793	34,793
国立大学法人神戸大学デジタルバイオ・ライフサイエンスリサーチパーク推進機構グローバル・イノベーション・カタパルトにおける産官学連携に関する業務委託　一式	令和８年４月１日	令和９年３月31日	48,000	48,000